

EPA ハノイ便り

創刊号

令和2年2月3日

ARCベトナム校発行

EPAベトナム 第8陣開講!

第7陣が閉講してから約2週間後の2019年12月12日、EPAベトナム第8陣が無事に開講しました。

候補者は開講式4日前の9日に研修所に入所しました。はじめは緊張して、不安そうな表情を浮かべていた候補者もいましたが、オリエンテーションなどで互いを知るチャンスがあり、当日は晴れ晴れとした表情で開講式を迎えることができました。

開講式は日本政府、ベトナム政府関係者も出席し、盛大に行われました。その中で、看護師・介護福祉士候補者の代表として、グエン・ティ・スアンさんが介護福祉士を目指す動機や今後の抱負についてスピーチをしました。以下、スアンさんのスピーチです。

みなさま、はじめまして。わたしはグエン・ティ・スアンです。介護士候補者です。ベトナム政府と日本政府のみなさま、ありがとうございます。私たちに日本で働けるチャンスをくださり、心から感謝し

ます。

私が日本語の勉強をはじめた理由は、大学のときから、YouTubeで日本の食べ物や文化の番組を見るのが好きだったからです。それに、アルバイトで、ハイフォンの日本レストランで働いたことがあります。日本人は親切ですね。ですから、日本が好きになりました。

介護士を選んだ理由は、精神的にも、生活の中でも、お年よりに助けたいからです。お年よりと話して、気持ちを感じて、元気になったら、わたしもうれしくなります。

EPAに参加したのは、新しいかんきょうで、新しいいちしきを勉強しながら、働くことができるからです。とくに、EPAは、専門も日本語も勉強



スピーチを行うスアンさん

入所後に原稿を書き始めて練習をしましたが、当日は堂々とスピーチができました。

できる、いいかんきょうだと思います。

ここにいるほとんどの仲間は、日本語を勉強したことがあります。ですから、「あいうえお」や「こんにちは」から勉強をはじめます。これから1年間、仲間といっしょにがんばって、日本へ行きたいです。みなさま、これからよろしくおねがいします。ありがとうございます。

2019年12月12日

だい8じん

EPA介護福祉士候補者 だいひょう

グエン・ティ・スアン

式の最後に、来賓と候補者全員とで記念写真を撮影し、開講式が終了しました。

翌々日の12月14日から授業がスタートしました。まずはひらがなの勉強です。これから1年間、全員N3合格をめざしてがんばります。

